



みやぎ 県老連 MIYAGI だより

公益財団法人 宮城県老人クラブ連合会

通 巻

114号

2022.1.25

宮城県老人クラブ大会



シニアスポーツ大会



シニアスポーツ大会



健康づくり研修会 女川町

【内容】

新年のあいさつ

理事会等の開催状況

第41回老人クラブ大会・全老連・県老連会長表彰

第25回シニアスポーツ大会

健康づくり研修会

詐欺被害防止啓発事業

宮城県からのお知らせ「介護助手」という働き方があります

新年のごあいさつ

公益財団法人宮城県老人クラブ連合会

会長 佐藤 節夫



あけましておめでとう
ございます。

令和4年の年頭にあたり、
謹んでご挨拶を申し上げます。

皆様には、明るく健やかに
新年を迎えられたことと存じ
心からお喜び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス

イルス感染症の拡大がやまず、活動自粛を求められました
が、年末になつてようやく新規感染者ゼロ
の日が続くなど、収束が見えてきたように思いました。
これも偏に、知事はじめ医療関係者のご尽力の賜物と厚く感謝申し上げます。

当連合会の運営、事業執行が計画どおりにはいきませんでしたが、皆様のご理解ご協力により、第41回宮城県老人クラブ大会・名取大会、第25回宮城県シニアスポーツ大会を開催できましたことに深く感謝申し上げます。

さて、わが国、わが県では、少子高齢化や人口減少が進み、社会経済構造や人々の暮らしが変化する中、子ども、障害者などすべての人々が地域・暮らし・生きがいとともに創りともに高め合うことができる「住み続けられるまちづくりを」の実現をめざした取り組みを進めていくことの動きがあります。

このような中で、わたくしたち老人クラブが主体的、積極的に社会参加を働きかけ、健康づくりや地域づくりに努めていくことは、きわめて意義

があることと考えております。わたくしたちは幸せを求めて前に進まなければなりません。会員の皆様には老人クラブの一員であるという意識をお持ちいただき、「単位クラブ」「市町村老連」「県老連」が連携を一層密にし、老人クラブの三大運動「健康」「友愛」「奉仕」のもと、活動のメインテーマである「のぼそう！健康寿命・担おう！地域づくりを」目標に掲げ積極的に活動してまいります。

“人生百年時代”の到来が予測されるようになりまし。一方で増加する高齢者を支える社会保障制度の持続可能性が問われています。また、国連の持続可能な開発目標(SDGs)、脱炭素社会も意識しなければならいと思ひます。

老人クラブの健康づくりや友愛活動をはじめ、

官民が一体で取り組んでいる新地域支援事業への参画が一層重要になってきます。フレイル(虚弱)予防で元気高齢者を目指すことが大事になります。特に見守り支援の友愛活動では、高齢者相互支援推進啓発事業のモデル指定を発展拡大していく必要があります。また、特殊詐欺被害の防止活動にも力を注いでいきます。これからも社会の一員として、安心して暮らせる地域社会の実現を目指して活動の幅を広げてまいります。

今年も県当局はじめ、県社会福祉協議会並びに関係する皆様のご指導ご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、会員皆様のご健勝ご多幸を衷心よりご祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

県制150周年を迎え 郷土への愛着をはぐくみ 活力あふれる明るいまやぎへ

宮城県知事

村井 嘉浩



明けましておめでとうございます。
新しい年を迎えるに当たり、県民の皆様
の御健勝と御多幸を心からお祈り
申し上げます。

昨秋に行われた知事選挙において、私は県民の皆様の御支持をいただ

き、引き続き県政運営を担わせていただくことになりました。5期目の責任の重さを痛感しているところでありますが、県民の皆様の負託に応えるため、県政の様々な課題に全力を尽くして取り組んでまいります。

昨年は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、県内では、宮城スタジアムにおいてサッカー競技が行われました。また、宮城県ゆかりの選手
の活躍も光り、県民に大きな感動と希望を与えてくれました。さらに、全国豊かな海づくり大会が本県で初めて開催され、天皇皇后両陛下にオンラインで御臨席賜りました。これらの大きな大会を通じて、東日本大震災から10年を経て復興した宮城の姿を広く発信することができました。

一昨年から猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症について、感染拡大防止に向けた外出自粛や休業要請等に伴う消費の低迷、観光客の減少などにより、地域経済をはじめとした幅広い分野が影響を受けましたが、感染拡大防止の

切り札とも言えるワクチンについては、接種を希望する多くの県民の皆様
に2回の接種を終えていただくことができませんでした。

本県では、令和3年度からの3年間で計画期間として、「第8期みやぎ高齢者元気プラン」を開始いたしました。「高齢者が地域で自分らしい生活を安心して送れる社会」の実現に向けて、医療・介護等の様々なサービスの一体的に提供される地域包括ケアシステムの全県的な充実・推進に取り組みとともに、住民相互による地域コミュニティづくりを支援し、高齢者や、障害のある人、子どもも含めた共生社会を目指して取り組んでまいります。そのため
は、長い間地域を見守り続けてこられた皆様
のさらなる御活躍が必要であり、地域社会における老

人クラブの多様な活動による取組を御期待申し上げます。

今年は、県制150周年の節目の年でありま
す。宮城県は誕生から150年という歴史の中で、数々の災害や困難を乗り越えながら歩みを進めてまいりました。私たちにはこれをさらに発展させ、引き継いでいく使命があるものと考えています。県民の皆様一人一人が、地域の歴史や魅力を探究しながら郷土への愛着を深め、明るい未来を展望することができるよう、多様な主体による魅力ある地域づくりを進めるとともに、安全で恵み豊かな県土の中で、幸福を実感し、いつまでも安心して暮らせる宮城を目指して取り組んでまいりますので、今後とも御理解と御協力をお願い申し上げます。

事業報告 理事会等の開催状況

第23回理事会の 協議結果について

令和3年9月24日に開催された第23回理事会において、第41回老人クラブ大会、健康づくり研修会及び県老連創立60周年記念事業について協議されました。

【宮城県老人クラブ大会】

令和3年度県老人クラブ大会は、新型コロナウイルス感染症対策を施し、名取市文化会館で12月2日大会開催の実施を決定しました。また来年度は、60周年記念大会・第42回大会を七ヶ浜国際村ホールで令和4年11月11日(日程変更後)開催としました。

【市町村老連活動促進事業費助成金】

令和4年度は現在の定額160万円を50%減額し80万円で算定する旨のアンケートを実施すること、アンケートの結果を基に11月10日開催の市町村老連会長・局長会議で意見を頂くことになりました。



第2回市町村老連会長・ 事務局長会議結果について

令和3年11月10日に開

催された市町村老連会長・事務局長会議の結果についてお知らせします。

【老人クラブ事務手続き等 に関するアンケート調査 結果】

7月に行いました老人クラブ事務手続き等に関するアンケート調査結果の内容報告がありました。

会員増強、事業活動及び補助金や事務手続きに関する意見・要望が寄せられました。(アンケート報告書は単位老人クラブに配付)

新規クラブの立ち上げやクラブ会員増強を図るため、マニュアルを作成してほしい、入会促進用チラシの作成を支援してほしいなど、アンケート結果報告書に資料編として掲載しております。

また、近くの集会所でできる屋内スポーツの推進を図ってほしい(ボッチャ等の用具購入の助成

等)。などには、新規事業として「ニュースポーツ支援事業」(県老連が講師謝金・旅費等負担)を講演や運動、レクリエーションの講師の情報提供してほしいには、「みやぎ出前講座」を活用した講師等を県老連が調整するなど単位老人クラブを支援する事業を立ち上げました。

補助金や事務手続きに関することには、補助金の使い道(物品購入等)を例示した「事務手続き手引き」を掲載しております。



なお、書類作成を希望する単位老人クラブへは、県老連が訪問指導する予定ですが、指導の内容等市町村老連と連絡を図りながら進めていくこととしております。

【令和4年度市町村老連活動促進事業費助成金について】

近年の会員の減少傾向から助成金の減額はやむを得ないと思う。今後は会員の増とともに組織の強化を図ることにあり、それには一層の組織リーダーの養成強化、そして、会員を引き寄せる魅力ある諸事業の確立・展開が課題と考える。

市町村老連活動促進事業費助成金については、県老連の運営資金全体及び今後の事業について議論すべき。

1億円基金が無くなった、災害基金も本来なら手を付けられないものま

で手を付けあわずかになつてゐる。市町村老連助成金はやめるべきものだ。県老連は我々の県老連であり、我々が今後のことを考えていかなければならない。

1億円基金の利子果実から助成金事業を行つていたが、この金利状況で基金を取り崩して助成してきたということをもう少し皆さんに説明して、助成金のあり方を市町村老連の会長・事務局長にアンケート取つたらどうか、との意見が出され県老連の財務状況を含め、あらためて助成金の廃止についてアンケートを出させていただくこととなりました。

令和4年度の収支予算及び事業計画に反映し、令和4年3月2日開催の第24回県老連理事会で決定することとしました。

【高齢者の社会参加促進事業について】

高齢者が外出する機会を提供する参画企業を協力店として募集し、老人クラブ会員は、協力店のサービスを利用することにより、社会参加を図りながら生きがいと健康づくりにつながる制度です。

老人クラブ会員は、協力店サービス利用特典を活用した様々な機会を得ることにより、社会参加を試みることができます。

会員特典のお店サービスを利用し、外出機会を増やして健康増進を図っていただくに伴い、会員勧誘活動に活用していただきたいと思ひます。

(高齢者の社会参加促進事業)

会員特典制度 協力店募集

会員特典制度

協力店を利用することで、高齢者の社会とのつながりや会員の居場所づくり、相互利用することでの絆づくりを目的としています。また、宮城県老人クラブ活動のPRや会員増強を目指した制度です。

特典内容

会員が持参した「宮城県老人クラブ会員特典のお店」を提示した際に、何かメリット(ドリンクサービス、〇%引き、〇〇無料進呈)があるような特典です。

会員特典

宮城県老人クラブの会員は、「宮城県老人クラブ会員特典のお店」を協力店に提示することにより、協力店のサービスを受けられます。

協力店情報

協力店の情報は、年1回程度で会員全員に配布する「宮城県老人クラブ会員特典のお店」に掲載し、情報提供を行います。

参画企業(約100社)

ホテル・旅館、飲食店、福祉用具、畜産・農園、写真、補聴器、カラオケ、ダンス教室、もみほぐし・マッサージ、健康・フィットネス、温泉施設、スポーツ施設、高齢者向け施設・住宅、ハウスクリーニング、工務店、行政書士、社会保険労務士、損害保険、生命保険 など

第41回宮城県老人クラブ大会 (名取市)

宮城県老人クラブ連合会会長表彰 全国老人クラブ連合会会長表彰

12月2日(木)名取市の「名取市文化会館・大ホール」を会場に宮城県老人クラブ大会『くのはそう!健康寿命、担おう!地域づくりを』をメインテーマとして、県内各市町村から会員、関係者約400名の参加を得て盛大に開催されました。

オープニングでは、閑上太鼓保存会による「閑上大漁太鼓」の演奏が力強く叩かれ、花町神楽による「三剣の舞」の披露があり会場からは、大きな拍手が送られました。

第一部では、名取市上余田老人クラブ寿老会会長の神長敬治氏の記念講

演が「暇垂れ^{ひまた}」と題して、ご自身が携わった経験を基にした学校や地域の方々とのエピソードを交えながら、暇垂れとは無駄ばかりではなく、豊かさでもあるので皆さんも、ゆったり暇垂れをしながら長生きしましょうとユーモアたっぷりのお話を頂き、参加者から盛大な拍手が送られました。

その後、那智が丘老人クラブ福寿会による「パワーポイントの活用による事例発表」が紹介されました。

第二部の式典では、永年にわたり福祉事業や社会に貢献され老人クラブ

の発展に功績のあった老人福祉事業功労者28名、優良老人クラブ19団体、社会貢献活動クラブ7団体が佐藤節夫会長からそれぞれ表彰されました。

また、11月17日(水)に香川県で開催された全国老人クラブ大会において全国老人クラブ連合会長から表彰を受けられた「育成功労表彰」として亙理町シニアクラブの一宮嘉輝、岩沼市老連会長の渡邊榮一様が、「優良郡市区町村老人クラブ連合会表彰」として「富谷市老人クラブ連合会」「女川町針浜老人クラブ連合会」の紹介がありました。

最後に、来年度開催予定地の七ヶ浜町老人クラブ連合会の鈴木幹夫会長より、11月11日開催します、心を込めて皆様の参加をお待ちしておりますとの挨拶がありました。

〔老人福祉事業功労者〕 28名

No.	老 連 名	氏 名	No.	老 連 名	氏 名	No.	老 連 名	氏 名
1	石 巻 市	阿 部 秀 治	11	東 松 島 市	斎 田 工 子	21	大 和 町	菅 原 正 郎
2	石 巻 市	齋 藤 寿 二	12	大 崎 市	熊 谷 昭 一 郎	22	大 和 町	浅 野 浩 一
3	気 仙 沼 市	吉 田 廣 志	13	大 崎 市	小 笠 原 伸	23	色 麻 町	伊 藤 剛
4	名 取 市	田 端 幸 男	14	蔵 王 町	武 田 正 志	24	加 美 町	早 坂 正 一
5	角 田 市	大 槻 敏 雄	15	大 河 原 町	舟 山 今 朝 男	25	涌 谷 町	佐 々 木 常 夫
6	多 賀 城 市	伏 見 英 子	16	村 田 町	佐 山 芳 照	26	美 里 町	伊 藤 宏
7	岩 沼 市	菅 原 民 二	17	山 元 町	伊 藤 正 義	27	女 川 町	木 村 三 子
8	栗 原 市	菅 原 肇 雄	18	松 島 町	池 田 三 千 男	28	本 吉 町	木 村 栄 子
9	栗 原 市	佐 藤 勝 昭	19	七 ヶ 浜 町	中 村 英 司			
10	栗 原 市	佐 々 木 英 二	20	利 府 町	清 澤 忠 輝			

〔優良老人クラブ〕 19クラブ

No.	老連名	団体名称
1	石巻市	柏木老人クラブ
2	塩竈市	袖野田長寿会
3	気仙沼市	滝の入親和会
4	名取市	塩手生き活きクラブ
5	角田市	西田町ひまわり会
6	多賀城市	下馬長生会
7	栗原市	八幡やすらぎ会
8	栗原市	みやこ小路原老人クラブ
9	栗原市	十文字千寿会
10	東松島市	柳西区はまなす会

〔社会貢献活動クラブ〕 7クラブ

No.	老連名	団体名称
1	石巻市	開北みどり会
2	多賀城市	八幡福寿会
3	栗原市	八沢さわやかクラブ
4	東松島市	南区和幸会
5	大河原町	原前長寿会
6	松島町	高城老人クラブ 豊齢会
7	涌谷町	お太田長寿会



第25回シニアスポーツ大会

令和3年10月20日(水)

富谷市総合運動公園を会場に、第25回シニアスポーツ大会が開催され、選手・関係者430名が参加しました。

当日は、熱帯低気圧の影響から時折強い雨が降

あつて独特な緊張感とプレッシャーの中、真剣勝負を繰り広げました。

当日朝早くからグラウンドの水かきなど、開催を支えて頂きました富谷市老連、富谷市、宮城県ペタンクブル連盟、富谷市グラウンド・ゴルフ協会の皆様に感謝申し上げます。

ペタンク予選リーグ結果

A ブロック

	美里町 A	気仙沼市 A	村田町	多賀城市 B	勝敗	得失点差	順位
美里町 A		2-⑪	6-⑩	1-⑪	0		4
気仙沼市 A	⑪-2		⑦-6	⑪-0	3		①
村田町	⑩-6	6-⑦		5-⑧	1		3
多賀城市 B	⑪-1	0-⑪	⑧-5		2		2

B ブロック

	大崎市 A	角田市 B	松島町 A	大和町 A	勝敗	得失点差	順位
大崎市 A		⑧-4	⑥-5	⑩-4	3		①
角田市 B	4-⑧		1-⑪	⑦-6	1	-9	4
松島町 A	5-⑥	⑪-1		5-⑧	1	7	2
大和町 A	4-⑩	6-⑦	⑧-5		1	2	3

C ブロック

	富谷市 B	涌谷町 A	大衡村	亶理町 B	勝敗	得失点差	順位
富谷市 B		1-⑧	⑥-5	3-⑨	1		3
涌谷町 A	⑧-1		⑪-3	⑩-9	3		①
大衡村	5-⑥	3-⑪		7-⑧	0		4
亶理町 B	⑨-3	9-⑩	⑧-7		2		2

D ブロック

	名取市	大崎市 B	大河原町	富谷市 A	勝敗	得失点差	順位
名取市		6-⑦	7-⑩	⑦-4	1		4
大崎市 B	⑦-6		⑩-9	5-⑩	2	対負	2
大河原町	⑩-7	9-⑩		5-⑥	1		3
富谷市 A	4-⑦	⑩-5	⑥-5		2	対勝	①

E ブロック

	角田市 A	多賀城市 A	蔵王町	松島町 B	勝敗	得失点差	順位
角田市 A		3-⑪	3-⑩	2-⑪	0		4
多賀城市 A	⑪-3		9-⑩	5-⑥	1		3
蔵王町	⑩-3	⑩-9		4-⑥	2		2
松島町 B	⑪-2	⑥-5	⑥-4		3		①

F ブロック

	気仙沼市 B	亶理町 A	色麻町	塩釜市 A	勝敗	得失点差	順位
気仙沼市 B		⑪-5	⑪-6	⑪-4	3		①
亶理町 A	5-⑪		⑨-6	2-⑩	1	-5	4
色麻町	6-⑪	6-⑨		⑩-5	1	2	3
塩釜市 A	4-⑪	⑩-2	5-⑩		1	3	2

G ブロック

	女川町 A	大和町 B	美里町 B	Hブロック	勝敗	得失点差	順位
女川町 A		7-⑩	⑨-6	4-⑪	1		2
大和町 B	⑩-7		⑥-2	6-⑦	2		①
美里町 B	6-⑨	2-⑥		4-⑥	0		3
Hブロック	-	-	-				

H ブロック

	涌谷町 B	女川町 B	塩釜市 B	Gブロック	勝敗	得失点差	順位
涌谷町 B		9-6	⑪-2	⑪-4	3		①
女川町 B	6-⑨		⑪-6	⑦-6	2		2
塩釜市 B	2-⑪	6-⑪		⑥-4	1		3
Gブロック	-	-	-				



健康づくり研修会の開催

宮城県理学療法士会 理事 阿部 功

今年度は、理学療法士会の阿部功氏を講師に迎え、フレイルの講義とフレイル予防の体操を取り入れた健康づくり研修会を県内市町村6ヶ所で開催しました。今後開催希望の市町村は、事務局まで申込み願います。

二重課題でのステップしながら3の倍数で拍手は、大きくずれた拍手も聞こえますが、元気に声をだし取り組みました。

研修会は、コロナによりフレイルの懸念が深まっていることから「あなただけはフレイル？」歩く速度の目安は、5メートルを5秒以上かかると、フレイルの可能性があり、全員が歩行速度を計って見ました。普段より早く歩く会員には、周りから「いつもより早くねえか！」の声がかかります。

講義は、栄養も大事と1日に体重1キログラムあたり1グラム以上のたんぱく質の摂取が望ましいこと、お口のフレイルチェックや社会参加の割合が高い地域ほどフレイルになりにくいなど、人との交流は週1回未満から健康リスクが高いこと、筋肉量の低下によるサルコペニアを防ぐことなど、運動を交えながら、楽しく研修会を終えました。



女川町



気仙沼市



亘理町



蔵王町



大郷町



七ヶ浜町

詐欺被害防止啓発事業 高齢者詐欺被害防止・消費者被害防止研修会

今年度は、5か所の市町村老連で開催しました。

聞きました。

6月4日・塩釜市老連（東北財務局）

10月14日・蔵王町老連（大河原地方振興事務所県民サービスセンター）

11月17日・七ヶ浜町老連（県消費生活センター）

12月8日・色麻町老連（大崎地方振興事務所県民サービスセンター）
1月27日・富谷市老連（県消費生活センター）

高齢者を狙った詐欺や犯罪など様々な事例を紹介しながら普段から気を付けるべきことなどをお

令和2年度の県消費生活相談で受け付けた相談は8202件、60歳以上で31%となります。「送りつけ商法」122件と「架空請求」108件が

多いそうです。
だまされやすさ心理
チェックでは、参加された会員のほとんどが、「詐欺被害は他人事で、自分だけは大丈夫だと思っている」「詐欺師に付け込まれやすいようです」「人に相談することが苦手なようです」とだまされやすいようです。
オレオレ詐欺や還付金

詐欺の手口と対応、警察官などの公的機関をかたる特殊詐欺を学びました。

また、電話勧誘や訪問買取、訪問販売・点検商法など、クーリング・オフの仕方を教えていただきました。

通信販売では、初回は安いが1か月度、同じ商品が高額で定期購入だった。

た。注文前に購入条件（小さく書いてある）を注意深く確認すること。

最後に、断り方の練習と被害にあわないための4つのポイント「うまい話は信用しない」「相談する」「つられて返事をしてしない」「きっぱり！はつきり断る！」を確認して研修会を終えました。



色麻町



蔵王町



七ヶ浜町

まだまだ働きたい！

地域社会に貢献したい！



元気な高齢者の皆さん

「介護助手」という働き方があります！

無資格・未経験OK

副業・ダブルワークOK

週2～3日
1日2～3時間程度

※勤務条件は施設によって異なります。

県では、令和元年度より地域人材を活用した介護助手の導入促進を支援しています。これは、地域の元気高齢者を「介護助手」として雇用し、これまで介護職員が行ってきた周辺業務を担ってもらうことで、介護職員の業務負担の軽減や専門職化に繋げる取組です。

「介護助手」

とは！？

「介護助手」とは、介護施設内でのお部屋の掃除や食事のお片付け、ベッドメイク、シーツ交換、園芸など趣味活動のお手伝い、お話相手など、介護の補助的な周辺作業を担っていただくお仕事です（直接介助はありません）。また、事業に参加し、介護施設で働くことで介護のことを学び、役割をもつことで自らの健康維持、介護予防、認知症予防につながります。

★ 介護助手として実際に働いた人の声

- ・時間いっぱい動けて充実していました。
- ・職員さんは親切で、利用者さんともコミュニケーションが徐々にとれ、楽しんでいきます。
- ・急な立ち上がりなどの見守り中心の仕事をしながら、加湿器の水補給や手すり等の消毒、おやつ配りと回収、唄やお絵かきなどのレクリエーションも共に行う事ができました。

★ 介護助手が働いている施設の声

- ・周辺業務を担ってもらうことで、介護職員が介護業務に多くの時間を充てるようになってきている。
- ・業務量や気持ちにゆとりがでた事で、介護の質が上がっている。
- ・人生経験の豊かな介護助手の方々と接することで、若いスタッフの接遇もよりよく変わってきている。
- ・介護職員不足が深刻さを増す中、地域のなかで意欲的で有能な人々に出会えて戦力になってもらえるのはありがたいことです。

令和4年度の募集や説明会などについては、宮城県長寿社会政策課のホームページでお知らせいたします。

宮城県長寿社会政策課 022-211-2554

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/chouju/index.html>

第41回宮城県老人クラブ大会・名取大会

関上太鼓保存会 「関上大漁太鼓」



名取市老人クラブ連合会（おもてなし：名取市の魅力、東日本大震災からの復興、支援に対する感謝）



花町神楽 「三剣の舞」



事例発表（那智が丘老人クラブ福寿会）」

いきいき活動を
支える

老人クラブ会員向けに **傷害保険・賠償責任保険で安心補償**

傷害保険

自分がケガをした時の保険です。（病気は対象外）
8,000円タイプと12,000円タイプについては、他人の物を壊したり、他人にケガをさせた場合も対象となります。

- ①対象：老人クラブ会員に限ります。1人1口加入で年齢制限はありません。
加入手続きは所属の老人クラブの保険担当者が取りまとめる団体保険です。

- ②保険始期月および保険期間：年に2回の募集となります。

保険始期月	手続き期間（締切日厳守）	保険期間
10月	7月15日～9月15日まで	10月1日午後4時から1年間
4月	1月15日～3月15日まで	4月1日午後4時から1年間

- ③掛金払込の条件：加入申込の人数に関わらず1回の払込につき掛金総額3,000円以上（追加の場合も同様）。
※払込手数料は加入申込者負担。老人クラブ・会員個人には保険証券・領収証は発行されません。

- ④補償範囲・掛金タイプ：◆24時間型／4タイプ
・すべてのタイプに特定感染症危険補償（新型コロナウイルス感染症を含む）を追加しました。
・自転車事故を含む個人賠償責任補償や地震・噴火・津波補償、熱中症危険補償を付加したタイプもあります。

◆活 動 型／2タイプ

6タイプから1人1つ選択してください。複数口加入はできません。

賠償責任保険

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。（自分のケガは対象になりません。）

- ①対象 ②保険期間 ③掛金 ④補償
単位老人クラブ（全員加入が条件となります） 毎年10月から1年間（中途加入可） 1人年額100円（最低引受保険料3,000円） 支払限度額1億円



公益財団法人 全国老人クラブ連合会 保険係

〒100-8822 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル5階

加入申込書等、
資料請求先

専用FAX 03-3597-8767

お問い合わせ先
ご相談

03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-ltd.com/> 老人クラブ傷害保険 検索

（取扱代理店）有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768

（引受幹事保険会社）東京海上日動火災保険株式会社（担当課）医療・福祉法人部 TEL.03-3515-4143

※この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。
【老人クラブ傷害保険】
老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険・総合生活保険（傷害補償）
【老人クラブ賠償責任保険】
施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険
ご加入にあたっては、必ず「パンフレット」「概要」「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は、ご契約者である団体の代表者にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせください。 2021年3月作成 20-TC10866